

2017年度実践的課題研究助成対象研究一覧

代表研究者		研究課題	助成額 (単位：万円) ()内 累計	助成年度
1	岡村 毅(東京都健康長寿医療センター研究所研究員 他計2名)	貧困と孤独にある高齢者を地域社会に包摂するための社会実装	99	2017
2	後藤 春彦(早稲田大学創造理工学部教授 他計7名)	「共助による居場所」と地縁組織との連携の実践・マニュアル化	200 (400)	2017
3	吉山 顕次(大阪大学大学院助教 他計4名)	生活場面別の認知症の問題行動への対応マニュアルの作成と実践	200 (399)	2017・2016
4	傳野 隆一(日本医療大学学長 他計12名)	認知症介護支援への小規模な介護事業の新たな展開に関する研究	190 (380)	2017・2016
合 計		3 件	689	

(役職は助成当時のもの、敬称略)

2017年度若手実践的課題研究助成対象研究一覧

代表研究者		研究課題	助成額 (単位:万円)	助成年度
1	齋藤弓子(東京大学大学院医学系研究科博士課程 他計3名)	長期療養施設の職員への事例検討会を用いた教育プログラムの開発	100	2017
2	羅佳(四国学院大学社会福祉学部准教授 他計5名)	施設・社協・民生委員の協働による地域包括ケアシステムの構築	100	2017
3	岡田栄作(浜松医科大学健康社会医学講座助教 他計3名)	地域診断を活用した北方圏の健康格差要因の解明と事業支援計画	100	2017
4	藤井容子(香川大学工学部助教 他計2名)	共生型グループホームによる新たな地域福祉システム形成の可能性に関する研究	100	2017
	合計	4件	400	

(役職は助成当時のもの、敬称略)